

別記様式 2

令和 5 年度第 2 回青森警察署協議会議事録		
開催日時	令和 5 年10月20日(金) 午後 2 : 00～午後 2 : 45	
開催場所	青森県庁北棟 2 階会議室 A	
出席	委員	会長以下11人
	警察署	署長以下 7 人
開催内容		
<p>1 開会 2 会長挨拶 3 青森警察署長挨拶 4 議事 治安概況、各課の活動概況 5 質疑応答等</p>		
<p>犯罪の多様化が進んで、自分が何に気をつけて生活するのが良いか不安になる。注意点があれば教えてほしい。</p>		
<p>【回答】 多様化する犯罪に対し、その被害に遭いにくい生活を送るための注意点として 2 点挙げる。 一つ目は犯罪情報に関心を持つこと。 テレビやラジオ、新聞、回覧板等で情報を得ることはもちろん、青森県警察防犯アプリ「まもリン」などを活用し、タイムリーな情報収集に努めていただきたい。 最近の事件の発生傾向として、刑法犯認知件数が増加傾向にあり、当署管内において特に増加した犯罪として、 自転車盗、器物損壊、侵入窃盗 が挙げられる。 また、増加が顕著な特殊詐欺の種類としては、 架空請求詐欺、還付金詐欺、金融商品詐欺 が挙げられる。 社会情勢を反映し、様々な手口を使ってくるのが特殊詐欺の特徴であるが、最終的にはお金に関する話になることがほとんどなので、知らない人からの電話やメールがあったときは、警察に相談してほしい。 二つ目は個人情報の適正な管理をすること。 自分や家族の名前や連絡先、口座番号、勤め先や年収、貯金額、家族構成、カード番号などを安易に他人に教えないことで様々な犯罪から身を守ることにつながるので、必要以上に個人情報を漏らさないように、常日頃から注意してほしい。</p>		
<p>小湊小学校で行われた交通安全イベントで白バイ隊員の接し方が素晴らしく、警察のイメージアップになった。</p>		

【回答】

当署でも管内の小学校や幼稚園保育園から庁舎見学ということで、小さいお子さんがたくさん見学に来る。お子さんたちに「警察官はやさしくてかっこいい」と憧れを持ってもらえる対応を心がけていきたい。

最近、パトカーが定期的に巡回して犯罪の抑止力になっている。(筒井、幸畑唐崎、幸畑阿部野、幸畑団地)。

【回答】

交番では今後も犯罪抑止のため、巡回連絡により住民の皆さんの意見や要望を聞きながら、管内のパトロールを行う。

自転車のヘルメット着用が努力義務となったが、本県の着用率がワースト2位である。「自分自身の命を守る」ため官民一体となって無灯火への注意指導とヘルメット着用の活用が必要だと思う。

【回答】

当署では、自転車利用者の交通ルール遵守を推進するため、自転車指導啓発重点地区路線等において、自転車の指導取締りを実施しており、無灯火運転についても都度、指導を行っている。

特に、本年は、青森山田中学校を「自転車安全利用モデル校」に指定し、ヘルメットの着用推進のほか、自転車の安全利用に取り組んでいただいております。先般、青森山田中学校の生徒さんや交通関係団体の方々と一緒に自転車街頭指導を実施し、その状況は報道機関にも取り上げられた。

また、当署員で結成された「交通ルールMamori隊」も様々なイベントや街頭活動においてパフォーマンスを披露し、交通ルール遵守を呼びかけている。

このたび当署では、自転車ヘルメット着用推進を呼びかける新曲を制作した。着用率アップのため、積極的な広報活動を推進していく。

刑法犯の認知件数が増加している原因について警察では把握しているのか、また、ただ単に犯罪者が増えているだけなのか。

【回答】

一概に言えないが、コロナ禍明けで外出機会が増えたことや、積極的に被害の届出を促したことなどが認知件数の増加につながったと考えられる。

認知件数の増加は体感治安の悪化に繋がるため、積極的な検挙、広報活動による犯罪抑止に努めていきたい。

本町地区のパトロールを強化していただき、ありがとうございます。今後も引き続き本町地区の悪質な駐車違反、客引き等の取締りをお願いしたい。

【回答】

引き続き実施する。

- 6 事務連絡
- 7 会長総括
- 8 閉会

【 開催状況 】

